スマクラ版バージョン 2 記録システム操作マニュアル

集計機能

集計機能

はじめに

本書は「集計機能」の操作説明書です。

本書の著作権・その他知的財産権は、株式会社富士データシステムが所有しております。

当社の許可なく複製・複写・改変・配布を行うことはできません。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更する可能性があります。また本書により生じたいかなる損害についても当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了解のうえ、システムをご利用ください。

登録商標について

Microsoft、Windows、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標、または商標です。 Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple、Apple ロゴ、Mac OS、iPhone、iPod touch、iPad、iOS、および iTunes は米国アップル社の登録商標です。 その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

変更履歴

	·—	
版数	変更年月日	変更内容
1.0	平成 25年 10月 31日	初版作成
	U	

集計機能

目次

1.	身	集計機能	1 1	6
	1.1.	集計	機能概要	6
	1.2.	集計	する	6
	1.	.2.1.	集計ファンクションを起動する	6
	1.	.2.2.	集計表を表示する	7
	1.	.2.3.	データー覧を表示する	7
	1.	.2.4.	集計条件を変更する	8
2.	ラ	データを	·出力する	9
	2.1.	集計	対象データを出力する	9
	2.	.1.1.	Excel ファイルに出力する	9
	2.	.1.2.	CSV ファイルに出力する	9
	2.2.	集計	結果を印刷する	10
	2.	.2.1.	集計結果を印刷する	10
3.	身	集計表を	確認する	.11
	3.1.	. 割合	を表示する	.11
	3.	.1.1.	各集計に対して割合を表示する	.11
	3.2.	. 男女	別を表示する	.11
	3.	.2.1.	男女別の集計結果を表示する	.11
4.	ラ	データー	覧を確認する	12
	4.1.	. デー	タを絞り込む	12
	4.	.1.1.	データをフィルタにより絞り込みます	12

1. 集計機能

1.1. 集計機能概要

ちょうじゅで蓄積した情報から、集計やグラフが簡単に作成できます。

請求システムと連携し、月次集計、介護度やユニット別の集計が行えます。データ分析のほか、棒グラフや円グラフも表示されます。

Excel 等のデータ形式に展開できるため、事業報告資料等にもお使いいただけます。

1.2. 集計する

1.2.1. 集計ファンクションを起動する

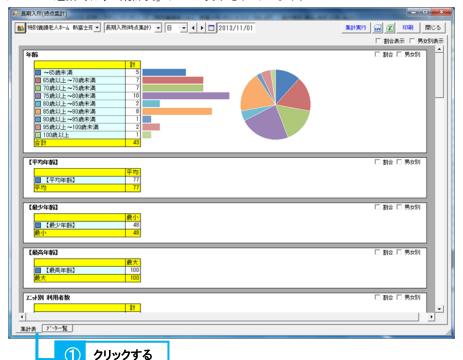
① 「長期入所(時点集計)」ファンクションボタンをクリックします。集計表画面が表示されます。



▶ 入所系サービスでは、他に「長期入所(期間集計)」「短期入所(期間集計)」ファンクションがあります。

1.2.2. 集計表を表示する

① 「集計表」タブをクリックします。(ファンクション起動時は、「集計表」タブが表示されています)



▶ 値や件数を集計した集計表のほか、集計項目により、棒グラフや円グラフが表示されます。

1.2.3. データー覧を表示する

① 「データ一覧」タブをクリックします。集計表の元となるデータの一覧が確認できます。



All Right Reserved, Copyright © 株式会社 富士データシステム

1.2.4. 集計条件を変更する

① コンボボックス「集計対象」から集計する対象を選択します。事業所でログインしている場合は、事業所以下のブロック、ユニットが選択できます。

② コンボボックス「集計一覧」から集計する一覧を選択します。 長期入所(時点集計)一覧、長期入所(期間指定)一覧等選択できます。

③ コンボボックス「集計期間」から集計する期間を選択します。

日 指定・・・任意の日付を指定する 月 指定・・・任意の月を指定する 年 指定・・・任意の年を指定する

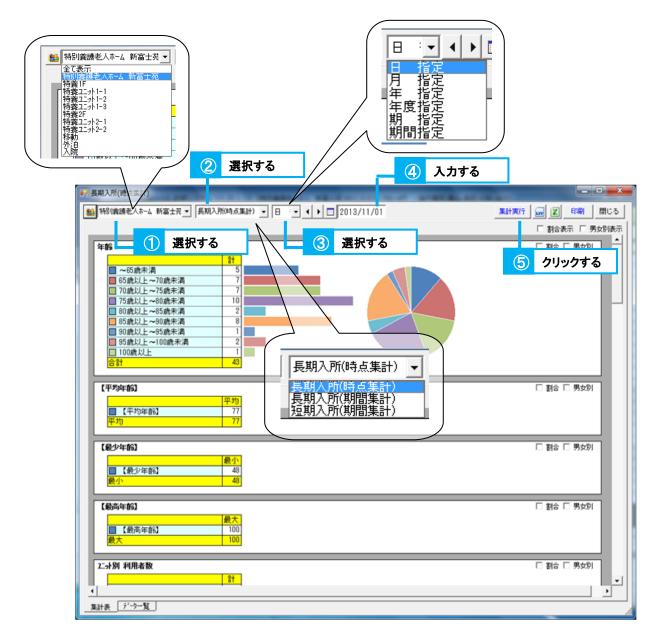
年度指定・・・任意の年度を指定する(4月初日から翌年3月末日まで)

期 指定・・・任意の開始月から3ヶ月間 期間指定・・・任意の開始・終了日を指定する

④ 選択した期間に応じて、集計期間入力枠に集計対象日付を入力します。

▶基本操作>2.16. 日時・期間を指定する

- ⑤ 「集計実行」ボタンをクリックします。
- ⑥ 集計結果が集計表に反映されます。(「データー覧」も同時に反映されます。)



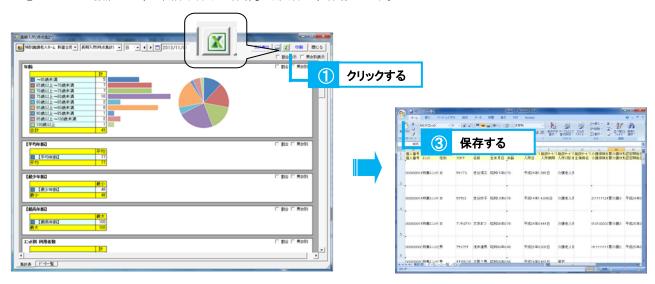
2. データを出力する

2.1. 集計対象データを出力する

ちょうじゅで集計したデータを Excel ファイル、または CSV ファイルに出力する方法を説明します。 Excel ファイル、または CSV ファイルを編集してご使用いただけます。

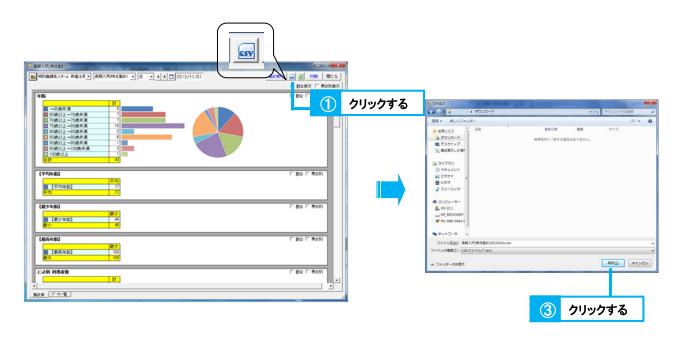
2.1.1. Excel ファイルに出力する

- ① 「集計表」タブ、または「データ一覧」タブにて、「Excel」ボタンをクリックします。 どちらのタブから出力しても、出力結果は同じです。
- ② Excel ファイルが表示されます。 「集計表」、「データソース一覧」のタブがあります。
- ③ Excel の機能にて、「名前を付けて保存」を実行し、保存します。



2.1.2. **CSV** ファイルに出力する

- ① 「集計表」タブ、または「データ一覧」タブにて、「CSV」ボタンをクリックします。 どちらのタブから出力しても、出力結果は同じです。
- ② CSV 出力画面が表示されます。
- ③ 保存場所を確認し、ファイル名を指定し、「保存」ボタンをクリックします。



集計機能

2.2. 集計結果を印刷する

2.2.1. 集計結果を印刷する

▶基本操作>2.15. 印刷機能を使用する

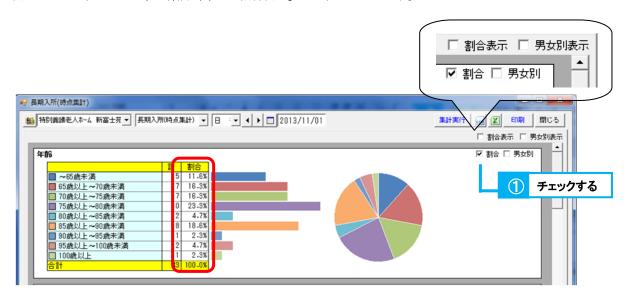
基本操作マニュアルをご参照ください。

3. 集計表を確認する

3.1. 割合を表示する

3.1.1. 各集計に対して割合を表示する

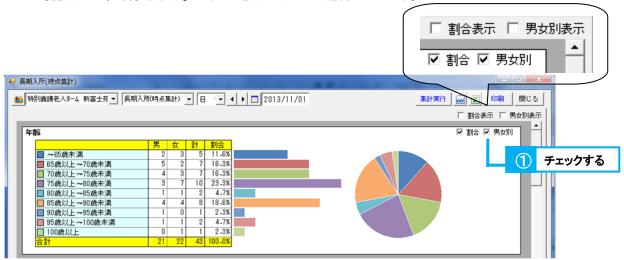
- 「割合」チェックボックスにチェックを入れます。
- ② 表に「割合」の欄が追加されます。
- ※表ごとのチェックのほか、全集計対象の「割合表示」チェックがあります。



3.2. 男女別を表示する

3.2.1. 男女別の集計結果を表示する

- ① 「男女別」チェックボックスにチェックを入れます。
- ② 表に「男」「女」の欄が追加されます。
- ※表ごとのチェックのほか、全集計対象の「男女別表示」チェックがあります。
- ※一覧設定にて、「男女別表示」がすでに設定されている場合があります。



4. データー覧を確認する

4.1. データを絞り込む

4.1.1. データをフィルタにより絞り込みます

- ① ヘッダのフィルタボタンをクリックします。フィルタダイアログが表示されます。
- ② フィルタダイアログにて、絞り込みたい項目にチェックを入れます。 キーワード検索(AND検索可)、全選択、全解除も可能です。
- ③ 「閉じる」ボタンをクリックします。
- ④ 集計データがデーター覧表示エリアに反映されます。 (集計表へも反映されます。)

